

不適合情報

2023年12月13日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件**2. G II グレード 1件**

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	4号機	廃棄物処理設備操作盤の放出カナル(汚染のない水の放出系統)出口弁操作スイッチが「全閉」位置になっているにもかかわらず、制御システム盤の表示が「全開」になっており、現場状態も「全開」であったことを確認した。当該出口弁の下流弁を閉止。当該事象の原因を調査し対応を検討。なお、全開期間中に当該系統からの放出がなかったことを確認済み。	2023/12/08	G III

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋外気差圧計の指示値が、通常より高いことを確認した。調査の結果、検出配管の不具合と推定。当該配管を点検・清掃。なお、送排風機に異常はなく、給気流量も制御範囲にあることから、建屋の負圧機能に影響なし。	2023/12/02	
2	4号機	排気筒放射線モニタサンプルポンプ(B)のフィルタ交換中に、ポンプ(B)が自動停止したことを確認した。調査の結果、ポンプ吸込圧力低(負圧側)で自動停止したことを確認。流量調整を行い通常運転に復帰。当該事象の原因を調査し対応を検討。なお、ポンプ(A)の運転に問題はなく、測定に影響なし。	2023/12/06	
3	5号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北西階段室に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/12/09	
4	その他	安全対策資機材倉庫の天井シートに破損を確認した。当該破損箇所を修理。なお、保管資機材への被水や倉庫内に水溜まりがないことを確認済み。	2023/12/01	